【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2004-41572(P2004-41572A)
【公開日】平成16年2月12日(2004.2.12)
【年通号数】公開・登録公報2004-006
【出願番号】特願2002-205824(P2002-205824)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｂ　1/00
　Ｇ０２Ｂ　23/24
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｂ　1/00　３１０Ｈ
　Ａ６１Ｂ　1/00　３１０Ａ
　Ｇ０２Ｂ　23/24　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成17年7月14日(2005.7.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
挿入部の先端部側に設けられた湾曲部と、
この湾曲部と連接し、外径寸法が前記湾曲部の外径寸法よりも細径な可撓管部と、
この可撓管部の外周側に配置され、外径寸法を前記湾曲部の外径寸法と略同一に形成したガイドチューブと、を備えたことを特徴とする内視鏡装置。
【請求項２】
前記湾曲部は、流体圧で駆動するアクチュエータからなることを特徴とする請求項１に記載の内視鏡装置。
【請求項３】
前記ガイドチューブは、前記湾曲部に対して着脱自在に連接するための着脱手段を設けたことを特徴とする請求項１または２に記載の内視鏡装置。
【請求項４】
前記可撓管部及び前記ガイドチューブは、チューブ体で形成され、このチューブ体の外表面に凸部を設けたことを特徴とする請求項１乃至３のいずれか一に記載の内視鏡装置。
【請求項５】
前記チューブ体の外周側に金属網状管を被覆して設けたことを特徴とする請求項４に記載の内視鏡装置。
【請求項６】
細長な挿入部の先端部に観察光学系及び照明光学系を備え、この先端部に連接する流体圧アクチュエータで構成した湾曲部を有する内視鏡と、この内視鏡の挿入部が巻回され、前記流体圧アクチュエータに流体を供給する流体圧供給源及びこの流体圧供給源から供給される流体を制御する流体供給量制御部を略中央部に配設したドラム部と、このドラム部を回動自在に保持する支持体とを具備し、
前記内視鏡の挿入部を、
観察光学系及び照明光学系を備えた先端部と、
この先端部に連接する流体圧アクチュエータで構成した湾曲部と、

この湾曲部に連接する金属網状管及びチューブ体を一体で構成して外径寸法が前記湾曲部の外径寸法より細径な可撓管部と、
この可撓管部の外周面側に摺動自在に配置される金属網状管及びチューブ体を一体で構成して外径寸法を前記湾曲部の外径寸法と略同一に形成したガイドチューブと、
を設けて構成したことを特徴とする内視鏡装置。